



トトロの田んぼが危ない!!

田んぼを残す署名のお願い

東京都北多摩地区に残る、最後の民有田の主要な部分が宅地化により消えようとしています。

田んぼは、市民の財産であり、これらを後生に残していくことが、今私たちに課せられた使命であると考えています。

田んぼの保全のため、陳情書の署名にご協力下さい。

春の田んぼにはレンゲが咲き、蝶が飛び交い、カエルが産卵に入る。
苗床が作られ、田んぼに水をため、代かきを行い、田植えが始まる。

田んぼには、カエルの鳴き声が響き、
丘陵地から湧き出る水と、夏の日照りによって稲はどんどん育つ。
アメンボ、ミズスマシ、ドジョウ、タニシ、フナ、オタマジャクシ、
クモ、イナゴ、チョウ、トンボ、懐かしい小動物が活発に動き回る。
ツバメ、スズメ、森に住み処を持つ野鳥たちも飛来する。
草取りは、この時期一番大変な作業。

秋、黄金の穂波、まわりで虫たちが祝うように声を上げる。・・・稲刈り。
刈り取りが終わった稲は、稲架に干される。・・・脱穀、秋祭り。
田植えや稲刈りは、今子どもも大人も参加できる貴重な稲作体験実習の場でもある。

冬、刈り取られた田んぼは、風揚げもできる子供たちの格好の遊び場となる。
田んぼは、四季折々に私たちが育ってきた里山の原風景を思い出させてくれる、
心のふるさと、生命（いのち）の宝庫。



東村山市諏訪町の田んぼを残す会

連絡先：土屋敬一 090-6565-6551

ブログ：<http://ameblo.jp/suwachotanbo>

諏訪町の田んぼの概要

地番：東村山市諏訪町 3-9-9

面積：1855 m² (562 坪)

諏訪町の田んぼの保全を求める陳情に賛同致します。

[illegible]

趣旨にご賛同いただければ、年齢・地域は問いません。

第一次集約日 7月14日(火)

上記期限を過ぎても、署名を受け付けます。

引き続き、お願い致します。

送付先

〒189-0022 東村山市野口町 3-7-5

諏訪町の田んぼを残す会 宛